

# 「農村RMO伴走者育成講座」

## ～農村RMO形成に向けた地域の組み立て方研修～

令和5年度の本講座は2回予定しており、農村RMOの形成を目指すそれぞれの地域での現状分析や話し合いを効果的に進めるための手法等のスキルを身につけてもらい、「農村RMO伴走者」となる人材育成を目的としています。

第1回

- ①人口、農業就農者の現状把握から将来の人口分析、予測シミュレーション
- ②定住状況や人口安定化に必要な定住増加目標を設定
- ③地域の構造と問題点を抽出

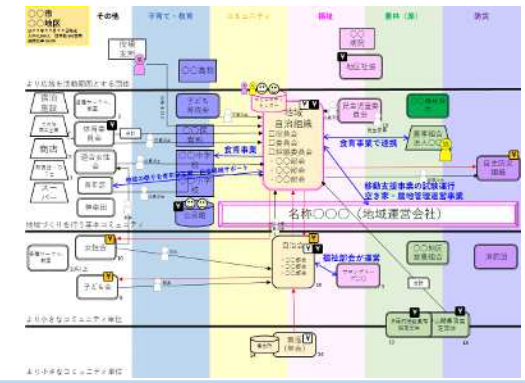
実施済



県内で農村RMOモデル形成に取り組んでいる2地区(富山市黒瀬谷地区、氷見市速川地区)で、「地元関係図」「地元天気図」ワークショップを開催(10月7, 8日開催)

実施済

「地元関係図」



今回

第2回

- ①第1回の振り返りとモデル2地区の経過発表
- ②地域活性化に向けて、地域の強み・弱み・今後の課題を把握するための手法を実践演習(地元関係図)
- ③全国の事例紹介等

# 令和6年1月25日(木)13:30～16:30

## 会場 富山県民会館401号会議室(富山市新総曲輪4-18)

講師

一般社団法人  
持続可能な地域社会総合研究所  
所長 藤山 浩 氏



1959年島根県益田市生まれ。82年一橋大学経済学部卒業後、広島大学大学院国際協力研究科などを経て、98年島根県中山間地域研究センター研究統括監就任。17年3月に同センターを退職、一般社団法人持続可能な地域社会総合研究所を設立、所長就任。著書に「田園回帰1%戦略」、「循環型経済をつくる」、「人口ビジョンをつくる」、「小さな拠点をつくる」(農文協)など。

対象者

富山県内の市町村及び県職員等中山間地域振興に関わる行政職員、NPO法人、農村RMOモデル形成地区の構成員等

持参物

市町村毎に1台ノートパソコンをご持参願います(事前に研修データを送付予定)

プログラム

- ◆ 振り返り
  - 一人口・農業就業者推計・シミュレーション
  - 演習の振り返りとモデル地区の経過発表
- ◆ ワークショップ
  - 一地域の強み・弱み・今後の課題を把握するための「地元関係図」作成演習
  - 一成果発表
- ◆ 全国の事例紹介等

申込期限・申込方法

令和5年12月22日(金)までに下記担当までお申し込みください

問い合わせ

富山県農林水産部農村振興課  
担当 河西・舩崎  
TEL 076-444-9011  
E-mail:tomoko.masuzaki@pref.toyama.lg.jp